



## 答え合わせ・解説

問1	答え 1 八丁	「口も八丁手も八丁」の「八丁」の部分が入ります。意味は「口先だけでなく、実行する能力も優れていること」です。
問2	答え 1 一つの利益があれば、一つの損失もあること	「一得一失」は「一つの利益があれば、一つの損失もあること」という意味です。
問3	答え 2 恥	「聞くは一時の恥聞かぬは一生の恥」の「恥」の部分が入ります。意味は「知らないことを聞くのはその場限りの恥だが、聞かないでいると一生恥をかくことになる」です。
問4	答え 1 優れたものは、たとえ落ちぶれてもそれなりの価値や品格を保っていること	「腐っても鯛」は「優れたものは、たとえ落ちぶれてもそれなりの価値や品格を保っていること」という意味です。
問5	答え 4 泣き所	「弁慶の泣き所」の続きは「泣き所」です。意味は「すねの骨のすぐ下の、少しぶつけただけでも非常に痛い箇所のこと」です。
問6	答え 2 組織や集団を自分の思い通りに支配する	「牛耳る」は「組織や集団を自分の思い通りに支配する」という意味です。
問7	答え 1 禪	「人の禪で相撲を取る」の「禪」の部分が入ります。意味は「他人の物や力を利用して、自分の目的を達すること」です。
問8	答え 4 日頃から準備を整えておけば、いざという時にも心配や不安がないこと	「備えあれば憂いなし」は「日頃から準備を整えておけば、いざという時にも心配や不安がないこと」という意味です。
問9	答え 2 捨ててしまうには惜しいが、大した利益はないもの	「鶏肋」は「捨ててしまうには惜しいが、大した利益はないもの」という意味です。
問10	答え 2 点睛	「画竜点睛を欠く」の「点睛」の部分が入ります。意味は「物事を完成させるための肝心の仕上げが抜けていること」です。
問11	答え 2 能力のない者がいくら考えても良い案は浮かばず、休んでいるのと同じである	「下手の考え休むに似たり」は「能力のない者がいくら考えても良い案は浮かばず、休んでいるのと同じである」という意味です。
問12	答え 2 下手なのに、その物事を好んで熱心にする	「下手の横好き」は「下手なのに、その物事を好んで熱心にする」という意味です。
問13	答え 2 物を言う	「目は口ほどに物を言う」の続きは「物を言う」です。意味は「言葉で言わなくても、目つきで感情や意志が十分に伝わる」です。
問14	答え 2 意外なところから意外なものが出ることのたとえ	「瓢箪から駒」は「意外なところから意外なものが出ることのたとえ」という意味です。
問15	答え 2 官軍	「勝てば官軍」の続きは「官軍」です。意味は「どんな手段を使っても、勝った者が正義となり、権力を握るとのこと」です。
問16	答え 1 人に疑われるような紛らわしい行いは避けるべきだ	「瓜田李下」は「人に疑われるような紛らわしい行いは避けるべきだ」という意味です。
問17	答え 3 不善をなす	「小人閑居して不善をなす」の続きは「不善をなす」です。意味は「徳のない者は暇ができると、とかく悪いことをしがちである」です。